



ふるさと 水戸



「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子

今年度、ラスト1か月！ 力をつけて次のステージへ！

～ラスト1か月でパワーアップ～

2月も残すところ一週間。令和4年度もラスト1か月となります。6年生は3月17日(金)が卒業式ですから、学校に登校する日数をカウントすると20日もありません。いよいよクライマックスですね。ラスト1か月に充実させて、パワーアップして次のステージ、学年に進んでいきましょう。もうひと頑張りする時です。



自主学チャレンジウィークの取組

水戸っ子たちが、「意欲的に家庭学習をすることで基礎学力が定着する」こと、さらには、「家庭学習が習慣化する」ことをねらいとして、2月22日(水)、24日(金)、28日(火)の三日間に自分たちが学習計画を立てて自主学習に取り組めます。宿題とは違った形での学びとなります。私が中学校に長年勤務して感じてきたことの一つに家庭学習の大切さがあります。小学校の時と比較して、中学校では日々の宿題の量は少なくなります。部活動や校外での活動や習い事もあり、物理的な学習への時間も限られます。そんな中でも家庭学習の習慣が身に付いている生徒は、確実に力を伸ばします。そして、希望する進路を実現させていきます。『毎日自分から学習に取り組む習慣』が早い段階から身に付いていることが、確実に学びの力を向上させます。ご家庭でも、自主学習の記録表のチェックや励ましのコメントのご協力などよろしくお願ひします。



話し合い活動・学級会の充実から学ぶ力向上に

水戸小学校では話し合い活動・学級会を一つの窓口として「学ぶ力向上」に取り組んでいます。この取組は3年目となり、1年生から6年生までのクラスでもいわゆる学級会を継続的に実施しており、活発な話し合いができるようになってきました。活発な話し合いのためには、互いの意見を尊重しあう学級の雰囲気大切ですから、日頃からの様々な活動が大切になってきます。また、学級が成長していくとともに話し合いも充実したものとなります。お互いに意見を出し合い、高め合う姿が見られます。



このような取組の積み上げは、縦割り活動や委員会活動、クラブなど学級の枠を越えた活動の中でもいかにされています。自分たちで考えて行動できる。子どもたちにそのような力が育つ学校づくりをしていきたいと考えています。

6年生ありがとう週間

6年生の卒業を祝い、これまでの感謝の気持ちを表すとともに、取り組む子どもたちにとっても、自分の役割を果たす中で次の学年に向けての責任感を培い力量を高めるといことで「6年生ありがとう週間」の取組を進めています。期間は2月27日(月)から3月3日(金)の六送会当日までの一週間です。3月1日(水)の昼休みには「ワクワクお別れタイム」で、5年生が企画した縦割り活動を行います。そして、3日(金)には「六送会」が予定されていて、体育館に全校児童が集い、各学年10分程度の発表を行います。当日の発表に向けて頑張る水戸っ子たちを見て、今からどんな発表をしてくれるのか楽しみにしています。

3年生が相談しています



2年生の発表練習です



5年生が丁寧に説明します



水戸に吹く風

今年が明けた頃は、今シーズンは雪が降らないなあとおもっていましたが、1月下旬頃からは、本当によく雪が降るなと思っています。そんな中でも、毎日、地域のみなさまによって、水戸っ子たちの安全な通学を見守っていただいています。本当に感謝しております。先日、水戸学区まちづくり協議会の運営委員会に出席させていただきました。参加しておられるみなさんの水戸学区や水戸の子どもたちへの温かい思いにふれ、地域の皆様方からのご支援を改めて実感しました。地域とともにある学校づくりをこれからも進めていきたいと思ひます。(山田)

